広報
さめがわ
昭和５７年
４月号
No. 340
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

交通事故を無くして明るく楽しい地域社会を



４月になって村の保育所、幼稚園も、各小学校も可愛い新入生の子供さんをお迎えしました。

交通事故にはみんなで注意しましょう。手をあげて横断歩道を通過する、この小さい人たちの信頼を裏切ってはなりません。

春の全国交通安全運動の重点実施事項にも、歩行者特に子供の交通事故防止を第一にあげております。

道路を横断するときは「一旦必ずとまる」「安全な場所を選ぶ」「右左をよく確める」ことを実行しましょう。

ドライバーの皆さん！安全運転５則を守りましょう。シートベルトは必ず着用しましょう。

⊙ ４月１日～30日　山火事防止月間

⊙ ４月１日～30日　河川美化月間

今月の人口
（４月１日現在）

		前月比
人口	5,576	(－32)
男	2,773	(－20)
女	2,803	(－12)
世帯	1,132	(－ 5)

春は火災のシーズン
防火の守りは鉄壁に


①


②


③


④

春の火災多発期を前に、役場の自衛消防隊も総合消防訓練を実施しました。写真①は火災警報発令と同時に重要書類の搬出を行う作業班の活動。②は庁舎２階からの避難訓練。③は負傷者の護送訓練。④は消火器の使用訓練です。

最も重要な水道の消火栓にホースを連結して発火点に放水する操作も好成績で、３分以内で放水しました。

おめでた

三月

田中　國井　亮　父國井康典
滝　面川　晃正　父面川信和
戸草　芳賀　博幸　父芳賀　聡
新宿　芳賀　雅　父芳賀芳重

おくやみ

三月　年令　世帯主

鍬木田　坂本　亀寿67歳坂本スミ
伊柳沢　三瓶　岩雄58歳三瓶正志
田中　國井　新吉82歳國井嘉康
田野上　蛭田　源吉78歳蛭田　一
折戸　阿久津達也63歳阿久津市男

四月

青生野　菅野　イサ75歳菅野　憲
大石草　鈴木　ロク94歳鈴木源義

おはなのしみ(36)

今年は春の訪れがおそいといわれていたようですが、今のところサクラ前線の北上も順調のようで、北国の春もようやく身近にきたことが感じられます。

二年続いた気象異変のあとだけに、今年こそ適順なよい気候が待ち望まれます。

豪雪、低温、台風、洪水と受難の連続で、その後遺症も残っていますから、今年もまた一層の努力が必要とされます。互に力を協せ励まし合って進んで行きたいものであります。

昭和五七年度の行政諸般の施策を盛った村の予算も執行体勢に入り、各大字の行政区総会も終って、地域振興の方策もそれぞれ定められました。

村落共同体としての意識を確めながら、これら諸方策の強力な推進を図りたいと思います。

変ぼうする社会情勢に対処して

村長　石田卯子八

今年度は臨時行政調査会の第二次答申も出ることになっており、行政改革の波は本格的におし寄せてくることが予想されます。

過疎地域振興、新農構、山村振興など既定の諸計画も制約、延長縮減などを迫られることもあると思いますが、選択の適否を誤ることなく、活力ある成熟社会実現のため、全力をつくしたいものであります。

このような社会情勢の変化、行政事情の変ぼうに対処して、このたび村の行政組織に一部改変を加え、企画調整室を独立させ、巾広い職員の配置転換を行いました。

新しい社会情勢に対応する強力な布陣を固めることを目的とし、これによって清新の気風を喚起し、心機一転して組織に新しい活力を呼び起すことを期待するものであります。

企画調整室は村の各種振興諸計画の新しい角度からの検討、長期計画の樹立と、国土調査を前にしての準備体制の整備が課題であります。

また職員の配置転換には期待されるプラスの面があるとともに、マイナス面もあるので、これを早期に克服して、プラス面の効果を発揚する努力が望まれます。

村民皆様のご理解と、かわらぬご協力をおねがいする次第であります。

幅広く行われた人事異動

企画調整室を新設
教育委員会に次長制

四月一日付で行政組織の一部見直しが行われ、村長部局に企画調整室が新設され、教育委員会部局には次長制が新設されました。またこれに伴い三四件の人事異動が行われました。

これからの変動する社会情勢に対応して、村行財政の一層の効率化を進めるため、内部組織である、鮫川村行財政改革推進委員会の検討結果をもとに、議会の議決を経て実施されたものです。

新設された企画調整室では、①村行政の総合企画及び調整②村の長期振興計画③地籍調査④山村・過疎振興計画等各種計画に関する事務が行われ、教育次長は教育長を補佐し、部内の調整を図り教育委員会事務局の事務を管理する役割を担当します。

また人事異動は、職員の適材適所主義を進め、事務能率の増進と住民サービスの向上を図ることを目的として行われ、異動の基準は①四年以上の職員は全員対象とする②五年以上の職員は積極的に異動する③職員の健康事情等には特に配意するとし、比較的長期間同一ポストに在職している職員が対象となりました。

異動は次のとおりです。

◇異　動

▽教育次長兼学校教育課長（山村開発センター所長兼公民館長）矢吹義照▽企画調整室長（経済課長兼同振興係長）蛭田三夫▽鮫川保育所長（渡瀬保育所長）芳賀栄郎▽建設課長（学校教育課長）前田守保▽社会教育課長兼山村開発センター所長兼公民館長兼歴史民俗資料館長（住民課長兼母子健康センター所長兼西山児童館長）鈴木英亮▽経済課長（建設課長兼同計画係長兼同水道係長）鷲野谷武志▽住民課長兼母子健康センター所長兼西山児童館長（社会教育課長兼歴史民俗資料館長）関根武捷▽住民課専門看護婦兼同保健係長（住民課専門看護婦兼戸籍住民係）矢吹芳子▽渡瀬保育所長（鮫川保育所長）白坂邦次▽鮫川幼稚園長（住民課長補佐兼戸籍住民係長）添田剛弘▽道路管理センター所長兼建設課課長補佐兼同水道係長（道路管理センター所長）金活省道▽建設課工務係長兼計画係長（経済課経済係長兼農政係長）青戸学男▽経済課経済係長（学校教育係長）鈴木三千男▽住民課戸籍住民係長兼同福祉係長（住民課福祉係長兼保健係長）藤田洋美▽社会教育主事兼社会教育係長兼歴史民俗資料館係長兼公民館主事（社会教育主事兼社会教育係長兼歴史民俗係長（建設課工務係長）鈴木勲▽住民課福祉係（総務課管理係兼同総務係兼議会書記）高杉タカ子▽経済課農政係長（同農政係）白坂利幸▽山村開発センター兼公民館（経済課振興係）鈴木和則▽住民課福祉係（経済課農政係）斉須寛一▽総務課総務係兼出納室兼監査委員会書記兼議会書記（総務課総務係兼出納室兼監査委員会書記）本郷まさ子▽総務課税務係兼企画調整室（総務課税務係）佐藤文夫▽農業委員会（住民課福祉係）白坂勝徳▽経済課農政係（総務課税務係）北条利雄▽総務課税務係（農業委員会）佐藤博▽鮫川幼稚園（西山児童館）松崎幸子▽西山児童館（鮫川保育所）渡辺礼子▽経済課農政係（総務課管理係）石井哲▽渡瀬保育所（学校給食センター）田子ツナ▽学校給食センター（渡瀬保育所）湯座セキ子▽住民課保健係兼同福祉係）同保健係）芳賀亨▽経済課経済係（同振興係）森洋▽経済課経済係（同振興係）赤坂博男

◇新採用

▽総務課管理係兼総務係小松毅▽鮫川中学校用務員大河内由夫

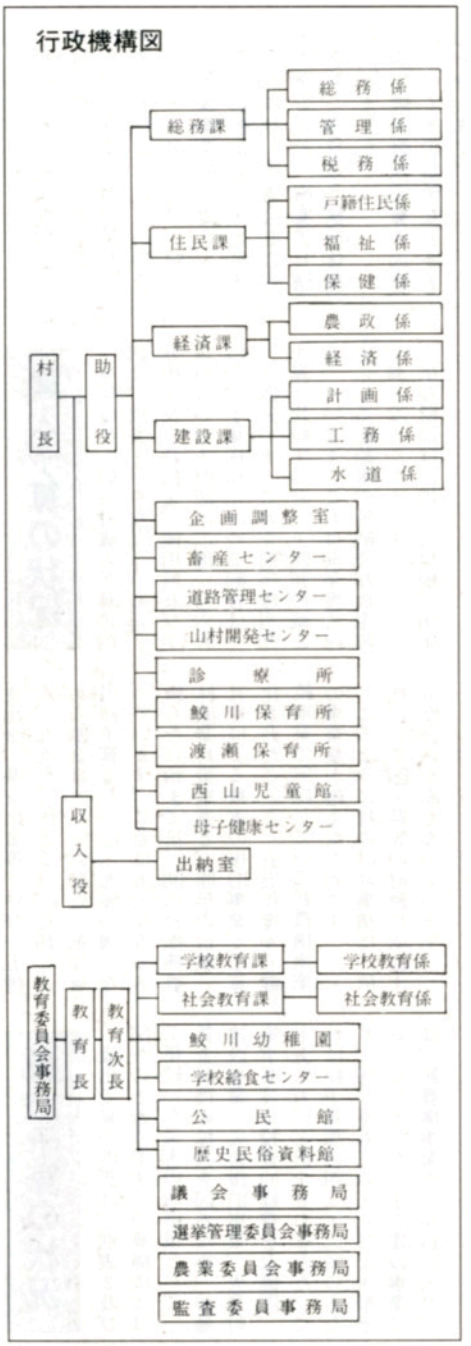
◇任　命

▽社会教育指導員　下重三男

◇退　職

▽藤田一男（鮫川幼稚園）▽国井嘉康（鮫川村公民館）▽佐藤幸男（鮫川中学校用務員）

行政機構図



執行体勢に入る

目ざす実効予算

村の昭和五七年度当初予算は、広報さめがわの前号村政の歩みで石田村長から発表されたように、一般会計で九・一%の伸び、特別会計国保事業勘定で八・五%、直診勘定で二・六%それぞれ伸び、水道会計は五・六%の減と、原案通り議決され、四月から執行体勢に入りました。

次に歳入歳出予算の内容についてその特色などをお知らせします。

歳入予算の状況

今年度の一般会計歳入予算の内訳は、別表1のとおりです。村税、分担金及び負担金、使用料及び手数料等の自主財源は二億一〇六万円で、予算総額に占める割合は一一・四%です。これを前年度当初予算と比較すると三・四%の減となっています。これは前年度の冷害による配給米の延納売却代金等が減となったためです。

依存財源は、地方交付税、国庫支出金、県支出金等が伸び一五億六、九九三万円となり、総額に占める割合は八八・六%と、前年度当初予算より一〇・九%の増となっています。これは五七年度から新らたに始まる第三期山村振興農林漁業対策事業と、昨年の台風一五号による被害の復旧事業が予算化されたことと、五五年度から継続事業で実施している新農構事業の事業量が増えたためです。

このように村の財政事情は、依然として国・県等の財源に依存する度合いが高くなっています。

歳出予算の状況

歳出予算の内訳は、別表2及び図2のとおりです。予算構成では二年続いた災害の対応策として、賃金所得の拡大を図るため、普通建設事業、災害復旧事業、失業対策事業等の投資的経費を七億四、七五八万円と計上されました。これは総予算額の四二・二%にあたり、伸び率も二六・八%と大型予算になりました。主な建設事業では、新農構事業が三年目に入り、農業者トレーニングセンターの建設、圃場整備、運動広場の造成等が実施されます。第三期山村振興事業も実施年度に入り、鮫川幼稚園の増築事業、国県道、村道、林道、農道等の整備、また県内では唯一の林業総合整備事業も進行するので、一層活力ある村づくりが進むことになります。

人件費、扶助費、公債費等の義務的経費は六億八、四四七万円で構成比は三八・七%、物件費等その他の経費は三億三、八九三万で構成比一九・一%であります。

図1　当初予算の推移

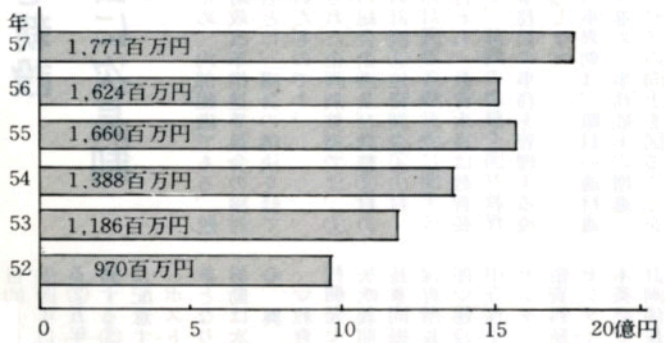


表1　歳入予算の状況

区　分	予算額（千円）	構成比（%）	前年比（%）
自主財源	201,066	11.4	△ 3.4
村税	104,235	5.9	8.4
分担金及び負担金	26,668	1.5	9.5
使用料及び手数料	16,282	0.9	19.0
財産収入	4,611	0.3	△26.8
寄附金	292	—	108.6
繰入金	25,000	1.4	△16.7
繰越金	16,000	0.9	0.0
諸収入	7,978	0.5	△63.0
依存財源	1,569,934	88.6	10.9
地方譲与税	25,600	1.4	6.7
自動車取得税交付金	14,200	0.8	△ 5.3
地方交付税	796,582	15.0	6.7
国庫支出金	159,839	9.0	27.1
県支出金	353,413	20.0	10.0
村債	220,300	12.4	20.0
計	1,771,000	100.0	9.1

昭和57年度　特別会計予算

会計名	予算額（千円）	前年比（%）
国民健康保険特別会計（事業勘定）	296,604	8.5
国民健康保険特別会計（直診勘定）	41,820	2.6
簡易水道事業特別会計	6,958	△ 5.6

昭和57年度予算

簡素効率化を

57年度重点事業

◎新農業構造改善事業　202,025千円
▷農業者トレーニングセンター建設事業▷土地基盤整備事業（塚本、岩野草）▷運動広場造成事業（西野）▷事業費借入金利子補給

◎村道整備事業　130,431千円
▷官沢余所内線（改良）▷菅の目浅川線（舗装）▷田尻関口線（改良）▷中沢関口線（改良）▷火打石浅川線（改良）▷滑石浅川線（改良）▷岫長塩倉線（改良）▷新宿古殿線（舗装）▷寅卯平富田線（舗装）▷遠ケ竜戸草線（舗装）▷関下世々麦線（舗装）▷名下滝線（改良）

◎林道整備事業　129,845千円
▷大戸中松倉線（改良）▷酒垂宝木線（開設）▷鍬木田福原線（開設）▷大久保後田中線（開設）▷中沢降田線（開設）▷高岩線（開設）▷上高岩線（開設）▷火打石線（開設）▷県単治山事業

◎第三期山村振興農林漁業対策事業　58,561千円
▷基盤整備事業（大沢、中沢、二反田）▷街灯設置事業▷集会施設建設事業

◎森林雪害対策事業　25,301千円
▷森林災害復旧事業▷森林災害対策事業▷間伐促進総合対策事業

◎阿武隈開発事業費償還金　19,496千円
▷村道分負担金▷農道分負担金▷土地基盤整備費等償還金

◎国県道整備事業　20,000千円
▷国県道県営事業負担金

◎転作基盤合理化促進事業　18,270千円
▷基盤整備事業▷野菜パイプハウス建設事業

◎消防施設整備事業　9,403千円
▷防火水槽建設事業▷小型動力ポンプ付積載車購入事業▷小型動力ポンプ購入事業

◎鮫川幼稚園増築事業　15,163千円
▷1教室増築

◎災害復旧事業　54,700千円
▷公共土木施設災害復旧事業▷農業用施設災害復旧事業▷林業用施設災害復旧事業

◎農道整備事業　20,327千円
▷大根屋敷地区（整備）▷葉貫地区（舗装）▷鹿角平地区（整備）▷関口耕地地区（整備）

図2　歳出予算性質別内訳

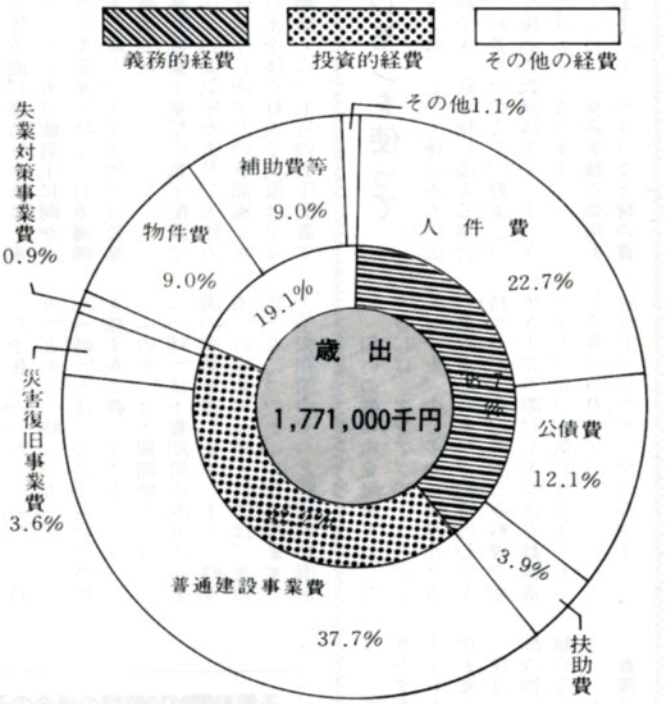


表2　歳出予算事項別内訳

区　分	予算額（千円）	構成比（%）	前年比（%）
議会費	45,221	2.6	—
総務費	174,403	9.9	13.3
民生費	170,491	9.6	3.1
衛生費	35,132	2.0	△15.7
労働費	27,653	1.6	△ 6.1
農林水産業費	595,863	33.6	18.1
商工費	5,814	0.3	△56.7
土木費	176,743	10.0	1.2
消防費	64,119	3.6	5.7
教育費	193,787	10.9	△16.2
災害復旧費	64,284	3.6	—
公債費	213,586	12.1	6.3
予備費	3,904	0.2	26.5
計	1,771,000	100.0	9.1

天気図を読もう 最終回

天気図のパターンと予報用語

天気図の型

日本付近では、夏を除いて高気圧や低気圧が西から東へ通過するため、天気も西から変わります。しかし、実際には高・低気圧が発達したり衰弱したりするので、晴れ・雨・曇りという天気分布も、いきおい複雑になります。

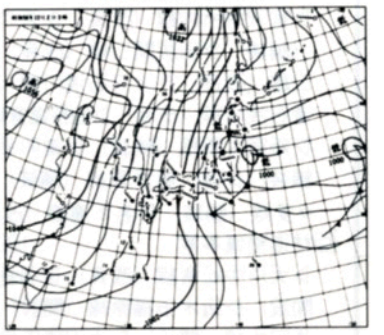
このため、天気図の型には、似たものはあっても全く同じものはない、といってよいでしょう。しかし、天気図に描かれた気圧配置の型には、いくつかのパターンがあります。「西高東低型」「南高北低型」などがそれで、このため天気分布も同じような型や変化のあることが知られています。

西高東低型＝冬型の気圧配置で西の大陸方面に高気圧があり、東の太平洋上にある低気圧に向かって北西の季節風が吹く。日本海側では雪が降り、太平洋側では乾燥した晴天が続く。

南高北低型＝夏型の気圧配置で太平洋上に高気圧があり、大陸方面の低気圧に南よりの季節風が吹く。日本全体が好天で気温は上る。

梅雨型＝六、七月の気圧配置で、前線が日本付近に停滞し、雨や曇りの日が続く。

西高東低型の天気図



北高型＝季節の変わり目の時期によくみられ、移動性高気圧の中心が北に偏って日本付近を通過する場合で、太平洋側の地方を中心に天気が悪くなる。

このほか、台風や秋の長雨の時も、特徴のある天気分布が天気図に表れます。ですから、天気図の型や特徴が分かると、ある程度、天気の傾向を判断することができるようになります。

予報用語と天気予報

〝晴れのち曇り、時々雨〟といった予報にみられる「のち」「時々」とか〝一時（いちじ）雨〟の「一時」とは、どのくらいの時間を指すかご存じですか。

「のち」は予報期間の二分一、「一時」は予報期間の四分の一未満の時間を表します。また「時々雨」の場合の「時々」には、次のような二つのケースがあります。

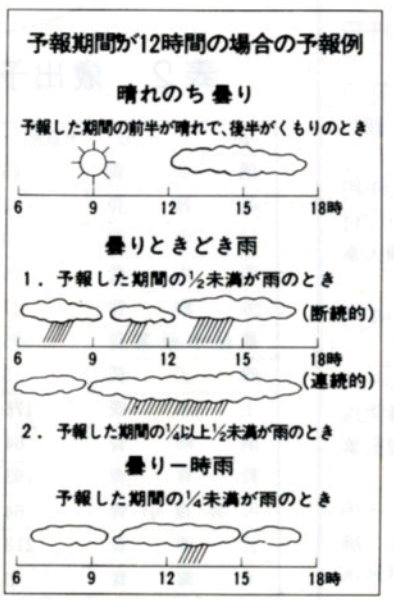
①予報期間中ずっと断続的に雨が降る場合＝降雨時間の合計が予報期間の二分の一未満②予報期間中一時的に雨が降ったりやんだりする場合＝降雨時間が予報期間の四分の一以上二分の一未満。

一方、天気図を見て傾向をつかむほかにも予報の参考になることがあります。

例えば○○山に雲がかかると翌日は雨が降る－というような、地方に古くから伝わるいい伝えなどがそれです。これらのいい伝えは、その地域ならではの気象の変化を物語っているからです。

朝、出かける時に傘を持参するか、しないかといった判断は、その時の天気予報に加えて、自分でも雲の広がりや流れ、高さなどを観察するなどして、参考にするとよいでしょう。特に、雷雨などは局地的な気象の現象ですから、空の状態を目で観察すること（観天望気と言います）がたいへん参考になります。

予報期間が12時間の場合の予報例



季節の話題

レモンを使って



レモンは、とても使いみちの広い果物です。飲み物に添える場合でも、紅茶だけでなく、野菜ジュースや梅酒に数滴落すと、すっきりした味わいになります。

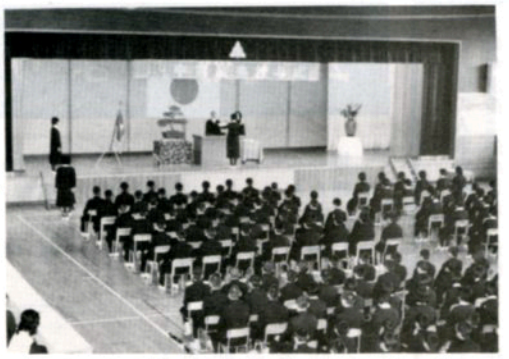
レモンには、臭みを抜く効用もあります。アジやサバなど背の青い、匂いの強い魚を塩焼きにしたときには、アツアツのところにレモン汁を、少し多めに振りかけると臭みがとれます。独特の匂いを持つレバーなどの煮こみ料理でもでき上がり際にレモン汁を数滴落とすと、匂いが気にならず、おいしく食べられます。

ウド、バナナ、マッシュルームなど、変色しやすい材料を使ってサラダを作るときは、切ったあとすぐレモン汁をふりかけておくと色も変わらず味わいも増します。

皮はよく洗って刻み、サラダや酢の物に加えるとおいしく、めん類やなべ物の薬味にしてもちょっといいものです。

最後に、レモンを使った飲み物を一つご紹介します。

お湯でよく洗ったレモン一キロを薄い輪切りにし、広口ビンに入れ、氷砂糖一キロ、酢七〇〇ミリリットルを加えます。毎日一回軽くかき混ぜて一週間ほどしたら、おいしいレモンドリンクができ上ります。冷水や牛乳で四～五倍に薄めてお召し上り下さい。



83名の卒業生を送る鮫川中学校の卒業式は、3月13日同校体育館で厳粛な雰囲気の中で整然と行われました。父兄や来賓多数の見守る中で、卒業生たちはテキパキした動作で卒業証書を頂き、校長先生や来賓のお祝いと励ましの言葉に感激しながらなつかしの母校を離れて行きました。

また23日には村内の名小学校でも卒業式が行われ西野小7名、西山小11名、鮫川小36名、富田小12名、渡瀬小6名、青生野小4名計76名に卒業証書が贈られ、それぞれ中学校に進むことになりました。

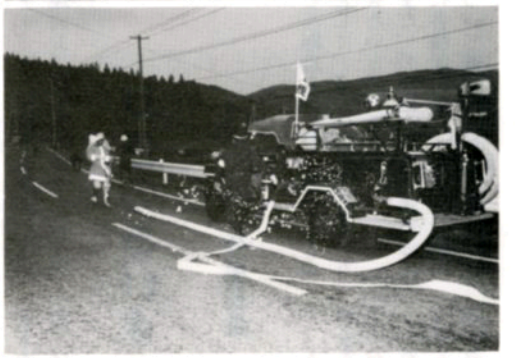




3月は卒業、卒園の季節です。写真上は西山児童館の修了式に、お母さんたちの盛んな拍手に迎えられて元気よく入場してくる子供さんたち。

写真下は鮫川小学校の卒業生、真新しい制服も身について、もう立派な中学生になっています。でもどこかに6年間学んだ母校と別れる淋しげな表情も……





消防団と消防分署の合同による火災防御訓練は、水利の便に恵まれない福原部落で3月13日の未明に実施されました。

この日、火元からの電話通報訓練から開始され、地元福原班の小型ポンプは1分、第4分団ポンプ自動車は5分で現場に到着し、それぞれの部署につき、2分～2分30秒で放水しました。

消防分署のポンプ自動車は通報から8分38秒で到着。46秒で早くも放水開始したのには人々を驚かせました。

最後に部落のご婦人方を中心に消火器使用法の指導があり、訓練は好成績で終了しました。



東白川農商高校鮫川分校生27名は、消防職員体験のため3月8日常備消防鮫川分署に一日入隊しました。

入隊式の後、消防法や施設についての講義をうけ、立入検査や救急業務などの実地訓練があり、興味深く消防についての認識を深めました。

公民館だより

皆さんに長い間親しまれてきた「公民館だより」は、今月号から「広報さめがわ」に合併しました。
今後とも、変らぬご愛読をお願い致します。

昭和57年度

体協総会開かれる

会長に 根本伝氏を再選

鮫川村体育協会では昭和五七年度総会を、去る三月三〇日に、山村開発センターで開き、昭和五七年度事業と収支予算を決め、役員改選を行いました。

昭和五七年度事業では、健康づくり事業を村から体協が受託するなど事業の充実をはかり、運営経費の面でも、三一九万六千円と充実しました。

役員改選では、根本伝氏が会長に再選され、生方利夫、藤田一夫の両氏が副会長に、森田森嗣、早川光久の両氏が監事に選ばれました。

事務局長には、会長から鈴木英亮社会教育課長が委嘱されました。

新着図書紹介

新たに児童向図書を購入しましたのでご利用下さい。

▽学研図鑑・新刊（地図、昆虫、鳥のくらしなど一五冊）学研

▽入門百科シリーズ（鉄道入門、剣道入門、エチケット入門など八九冊）小学館

（歴史民俗資料館）



この度の人事異動により、社会教育課長に任命され、兼ねて公民館長、歴史民俗資料館長、山村開発センター所長を兼務することになりました。

もとより浅学非才の身でありその巾広い職務の重大さを感じております。

村の公民館は昭和二三年に、郡内に先がけて公会堂を、鮫川村公民館と衣替えして社会教育の第一歩を踏出しております。

それから三四年の歳月を経た今日、先人の残された事績はすばらしく大きなものがあります。

バトンタッチされた今、私は微力ではありますが、スピードよりも左右を見ながら、皆さんと一諸にあゆみたいと思います。

よろしくご協力をお願い致します。

就任のあいさつ

公民館長　鈴木英亮

社会教育は与えられるものではなく、自ら学ぶ教育であり、その施設として、公民館、山村開発センター、歴史民俗資料館を一体的に運営して行くわけです。この充実した施設を生きた学習のできる場として、多面的に活用していただきたいと思います。

また、公民館の事業も前年のように各種学級等、それぞれ計画に基づいて進めて行きたいと思います。

公民館の活動を思うとき、「燈燈無盡」という言葉が思いだされます。「燈燈」は、ともしびを次から次へと点じ続けること、「無盡」は尽きることなし、でありまして、人間は、生まれ、育ち、働き、友をもち、子を生み、育て、そしてやがて老い、ついに死にます。

これは誰でも避けることはできません。ただ、こうしていつまでも生命の灯は、縦に横に、広がり光り続けます。親から、友から、先達から灯を受け継いだ私は、だれかの心にまたその灯を点じたい。

自分だけは一人で燃えているなどと思わずに、若い人は老人から、老人は若い人へ、それぞれが身近の何人かに豊かなる心と和をもってみんなが互に「燈燈無盡」の願いをこめて生きるなら「住んでよかったおらが里」さめがわになるでしょう。

なお、親しまれてきた「公民館だより」は、村の行財政改革推進委員会の答申もあって、今月号から村の「広報さめがわ」に併合しました。

かわらぬご協力をお願いして就任のごあいさつといたします。

社会学級生を募集

鮫川村公民館では、昭和五七年度社会学級生を募集していますので、次により入級の申込みをして下さい。

一、申込期限　四月二三日（金）
二、申込先　鮫川村公民館（鮫川村山村開発センター）
三、募集人員　約一〇〇名
四、対象者　六五歳以上の村内居住の高齢者
五、申込方法　氏名、生年月日、住所、電話番号を記入して申込んで下さい。また各方部学級役員（旧役員）さんにお申込み頂いても結構です。

文化財コーナー

塩倉の薬師様

塩倉の小高い山の頂きにお堂があり、薬師様が祀られています。

この薬師堂は四m四面の堂宇でこれまで幾度か修理されてきました。堂宇の中に安置されている御本尊の薬師様は、木像で台座を含め約五〇センチの大きさです。

堂宇には棟札が四枚ありますが最も古い棟札には、寛政五癸丑四月十二日とあり、今から一八九年前にあたるものです。

また、この棟札には、「奉入佛西無薬師瑠璃光如来天平地成守幸所」とあり、左側には「塚本村祈願所導師宝徳院」右側には「西野村祈願所導師泉蔵院」と記されています。

この薬師様は一八九年の星霜を経ても当時の着色そのもので仏像もいたんでいません。実に驚くばかりです。

地元の元老にお尋ねしてみますと、薬師様というのは、薬のものを教える仏様で、身体の弱い人や目の悪い人を救うといいます。

昔はこうして神仏を信仰し、神仏に頼って弱い身体をなおそうとしました。

この薬師様のご利益を唱ったものがあります。

「声が出ないときや、塩倉の薬師を拝め、七日参れば、声が出る」と風邪で声の出ないときのご利益を意味したものでしょう。

また、本堂の中の右側には淡島大明神様が鎮座しています。享和元辛酉三月吉日女人中の銘があり一八一年前のものです。

左側には十九夜供養の塔があり、寛政六寅四月十九日の銘があります。これは若い娘の一九の厄年を払う供養塔です。この二体は石造で、雨にあわなかったためそっくり保存されています。

また、青銅の鰐口が大小二ケあります。献上者は西野村石井忠右衛門とあり、年号は元文二年丁巳歳九月吉日とあります。二四五年前の貴重なものです。

戦後は参拝者もなく、只今は旧暦八月一日の御縁日に地元の人達が参拝するだけということです。

（矢吹徳治氏語、吉田喜雄採話）

スポット制度の紹介

〈少額貯蓄等利用者カード〉グリーンカード制度

「グリーンカード制度」というのをご存じですか。

昭和五九年から、郵便貯金や少額預金のマル優など非課税貯蓄をする場合には「グリーンカード」（少額貯蓄等利用者カード）を金融機関等の窓口に提示し、その確認を受けることになります。ですから、貯蓄を心掛ける方は、ぜひとも知っておかなければならない新しい制度です。

「グリーンカード制度」は、利子や配当所得などに対する現行の源泉分離選択課税制度（利子や配当について三五%の源泉徴収を受ければ、税務署に申告しなくてよいという制度）を改め、昭和五九年から、利子や配当所得などをほかの所得と総合して課税することに伴って設けられるものです。

この利子や配当所得などの総合課税を適正に行うために、グリーンカードを使って、郵便貯金を含めた非課税貯蓄について、貯蓄者本人の確認と非課税貯蓄限度額の適正な管理をしていくものです。

土地取引の届出制度

三七万平方メートルの日本の国土は、生活と生産のための活動の基盤として私達が祖先から受け継ぎ、後代に伝えてゆかなければならない大切な資源です。

私達は、狭いながらも豊かな自然に恵まれたこの国土を大切に、有効に利用していかなければなりません。

そこで、国土利用計画法では土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐため、土地取引について届出制を設けています。一定面積以上の土地の取引をしようとするときは、この法律により、あらかじめ県知事に届け出なければならないことになっています。

一、届出の必要な場合

◎面　積

都市計画区域以外の区域（鮫川村）

一万平方メートル（一ha）以上

◎取引の種類

売買、共有持分の譲渡、営業譲渡、譲渡担保、代物弁済、交換、予約完結権または買戻権等の譲渡、地上権または賃借権の設定及び譲渡。

二、届出の方法

契約をしようとするときは、知事あての届出書を、契約する六週間前までに村役場に届けて下さい。

届出を受けた知事は、取引価格と利用目的について審査し、不適当と認めるときは、取引の中止または変更を勧告することがあります。それ以外の場合には、届出日から六週間以内に勧告をしない旨文書で通知します。この通知を受け取れば契約することができます。

もし、届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をすると法律で罪せられるほか、税法上の特典が受けられなくなることがあります。なお詳しいことは村役場企画調整室までおたずね下さい。

国民年金だより

有利な制度 保険料の前納

国民年金保険料（昭和五七年四月から五八年三月まで）を、四月末日までに納入すると、前納分として次のように割引かれ、大変お徳になります。

希望される方は、住民課福祉係に申し出て下さい。

○定額年金
（普通の場合）六二、六四〇円
（前納の場合）六一、一三〇円
（割引額）一、五一〇円
○附加年金
（普通の場合）六七、四四〇円
（前納の場合）六五、八一〇円
（割引額）一、六三〇円

老令年金は 65才で請求しよう

国民年金の老令年金は、六〇才から請求することができますが、六五才以前に請求すると一生減算されたまま受給することになるので注意しましょう。

なお老令年金は、誕生日の属する月に請求してください。請求した翌月から支払われますので、四月に生れた人が五月に請求すると六月から支払われます。

(例) 20年間納付した場合

60才	58%	276,500円
61才	65%	309,900円
62才	72%	343,200円
63才	80%	381,400円
64才	89%	424,300円
65才	100%	476,700円

附加年金で 多くの年金を

附加年金とは、附加保険料を定額年金に一月につき四〇〇円の額を上乗せして納める制度です。

附加保険料を納入すると一月納めるごとに二〇〇円の年金額が増額されます。

（例）
二〇年間納めた場合
○定額年金のみ納めた人
四七六、七〇〇円
○附加保険料を納めた人
（二〇〇円×二四〇月加算）
五二四、七〇〇円

申込は電話でもよいので早目に住民課へ申込んでください。

ゴミの収集日

収集コース	種別	収集曜日	5月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	毎週月木曜日	6.10.13.17 20.24.27.31
	不燃物	隔週金曜日	7.21
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	毎週火木曜日	4.6.11.13 18.20.25.27
	不燃物	隔週金曜日	7.21
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	隔週木曜日	6.20
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	隔週水曜日	19
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	月1回4週毎の金曜日	14
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	隔週金曜日	7.21

※ 休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※ ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

体日の在宅当番区

月日（曜）	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
5月2日(日)	藤田	厚生病院	
3日(月)	勝田		慈泉堂
5日(水)	菅原	石川	
9日(日)	薄葉		木村
16日(日)	大木	中島	
23日(日)	藤巻	車田	
30日(日)	直営診療所	根本	

山火事に注意

毎日乾燥した日が続き、各地に大きな火災や山火事が発生しています。これから農繁期に入りますので、火災や山火事を出さないよう十分注意して下さい。

◎ たき火や、火入をする時は、必ず消防署に連絡すること。
◎ たき火や火入れは、風の強い日や乾燥した日には行わないこと。
◎ たき火をする時は安全な所で消火バケツや消火器を用意して行うこと。
◎ たき火や火入れの跡は、完全に消すこと。
◎ 山ではタバコの火に注意すること。
◎ 家を留守にする時は、必ず火の元の安全を確かめること

山火事防止強調月間
四月一日～四月三〇日まで

停電のお知らせ

送電線工事を次の日程により行いますので停電となります。

大変御迷惑をおかけいたしますが、御協力をお願いします。

◇ 日時
五月二三日午前九時～午後二時
◇ 停電区域
▽鮫川村（富田、渡瀬、青生野方部を除く）▽棚倉町▽塙町（那倉、片貝方部を除く）▽矢祭町
▽浅川町
東北電力棚倉営業所

今月の納税

軽自動車税
国民年金保険料
（第一期分）
納期限 四月二五日

心配ごと相談

四月二〇日（火）
五月二〇日（木）
午前一〇時～午後二時
山村開発センター